

教科	科目	学年	単位数
国語	古典探究Ⅰ・Ⅱ（古典）	2・3年 一貫探究文系、探究文系	3・3
使用教科書		副教材	
古典探究古文編 大修館書店 古典探究漢文編 大修館書店		解釈のための必携古典文法 啓隆社 新明説漢文 尚文出版 古文単語325 [改訂版] 尚文出版	

1. 学習到達目標

古文と漢文の文章の読解を通して、我が国の伝統と文化に対する理解を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しむ教養を身につける。また、1年次の未習範囲に加え、読解に必要な知識を充実させ、より高度な読解力・思考力を養い、大学入試での高得点を目指す。

2. 評価

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。定期試験、授業における小テスト、提出物などを総合的に評価する。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。定期試験、授業における小テスト、提出物などを総合的に評価する。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。授業態度、課題への取り組み状況、提出物などを総合的に評価する。

3. 学習内容

状況により、次の表にない教材や教科書外の教材に差し替えることもある。また、適宜問題演習を行う。

2年

	月	古文 教材	漢文 教材	その他
一学期	4	十訓抄 ☆大江山いくのの道		- 一年での既習事項を復習する。 - 説話としての話の流れをつかむ
	5	徒然草 ☆家居のつきづきしく		随筆の内容と筆者の意見を理解する。
	6		故事・逸話 ☆画竜点睛 漱石枕流	- 漢文の音読、読解を正確に行う。 - 故事成語の内容や文化的背景を理解する。
	7	和歌 ☆万葉集・古今和歌集・新古今和歌集 伊勢物語 ☆月やあらぬ		- 和歌の修辞を踏まえ、内容を理解する。 - 韻文文学史を学習する。 - 歌物語の特色や文学史的な基礎知識を確認する。

二学期	8		漢詩 ☆李白 哭晁卿衡 ☆土佐日記 阿倍仲麻呂の歌	・近体詩の形式ときまりについて1年次の既習事項を復習する。 ・関連のある作品を読み、日中の文化交流の歴史に触れる。
	9			
	10	大鏡 ☆花山院の出家		・敬語の種類と敬意の方向を理解する。 ・出家などの文化的背景を理解する。
	11		史記 ☆鴻門の会 四面楚歌	・疑問・反語・使役・受身・抑揚の句形を整理する。 ・登場人物の人間関係と話の流れをつかむ。
	12	源氏物語 ☆光源氏の誕生 若紫との出会い		・登場人物の人間関係をつかみ、微妙な心理の動きをたどる。敬語を中心とする文法知識を身につける。
三学期	1		思想 ☆何必曰利	・代表的な諸子百家をおさえる。 ・孟子の主張を理解する。
	2	平家物語	大道庵有仁義	
	3	☆忠度都落ち	侵官之害	・軍記物語を読み、登場人物の行動や心情を読み味わう。

3年

	月	古文 教材	漢文 教材	その他
一学期	4	枕草子 ☆頭の弁の、職に 参りたまひて		・敬語法に注意し、誰の誰に対する敬意表現であるかを理解する。 ・平安時代の貴族の教養、文化について学ぶ。
	5		漢詩 ☆飲酒 子夜呉歌	・漢詩で表現されている人生について考察する。
	6	源氏物語 ☆紫の上の死		・敬語表現に注意し、動作主体や客体を文脈から正確に読み取る力を身につける。 ・帝や光源氏などの心情を読み取る。
	7			
二学期	8		史記 ☆刎頸の交はり	・登場人物の心情を読み取る。
	9	大鏡 ☆三船の才 蜻蛉日記		・和歌や漢詩を通して当時の貴族たちの教養や政治力について考察する。
	10	町の小路の女		
	11		論語 暴虎馮河	・孔子の論や子路の生き方から人生を考える。
	12	近世の俳諧 笈の小文 三冊子 風姿花伝		・俳句の修辞や表現を鑑賞する。 ・筆者の俳人としての生き方を考察する。 ・古典芸能の主眼を読み取り、先人のものの考え方や文化について考察を深める。

4. その他

副教材の古文単語は授業外の課題とし、別に範囲を指定する。